

神奈川山梨教会連合会だより

# かりん

## ご挨拶

神奈川山梨教会連合会

会長 福田光一



昨年十月の連合会長選挙の結果、二期目の連合会長の御用を受けることになりました。

一年間を振り返りますと、多くの教師、信徒の皆様のご協力を得て、どうにか進めることができました。しかし、まだまだ連携不足の感があり、連合会内の教会、教師、信徒のため、さらに世と人のため、お役に立つものとなれますよう努力してまいりたいと思います。

昨今の不安定な社会情勢の中にあって、このような時こそ揺るぐことのない信心を基にした生き方が望まれていると考えております。

当連合会では、基本方針を「世界・人類の助かりのために、金光大神の信心を求め現わす」と掲げ、教祖様から脈々と流れ続けているお道の精神を頂き直し、明年の神奈川県布教一二〇年、明後年の教祖一三〇年のお年柄を迎えさせて頂きたいと思いません。

「これですんだとは思いません」との御思いを土台に、「改まり」の心をもって「行」じていくことが大切であり、そこから新たな自己の発見と信心の成長を見いだすことができるはずです。

日々の祈り、参拝、御用、研修、実践等を個々で、教会で、連合会で、さらには教区全体で、教団で求め、「『神人の道』を開く」お役に立たせて頂きたいと願っております。

主な活動と致しましては、明年に向けての記念事業企画委員会の設置と、それに係わる教師信徒研修会の開催をはじめとして、教師会並びに信徒部による事業を進めてまいりたいと思えます。

なお副会長には、引き続き南清孝師（登戸教会）、奥川美智雄師（平塚教会）に当たって頂き、加えて信徒部長の高橋正一氏（生麦教会）を新たにお願い致しました。

どうぞ、任期であるこの三年間のご理解、ご協力、そして各活動への積極的なご参加を、心よりお願い致します。年頭のあいさつとさせて頂きます。

## 平成23年度

### 神奈川山梨教会連合会

#### 総会報告



去る一月二十九日（土）午後一時三〇分より、神奈川教会を会場に「神奈川山梨教会連合会総会」が開催されました。

出席状況は出席十八教会、委任二教会、欠席一教会で、人数別の内訳は、教師出席十五名、委任三名、欠席一名、信徒出席十四名、委任六名、欠席一名。

開会行事に続いて、議長に横山光雄先生（丸子教会）が選任され、①平成二二年度事業報告案、②平成二二年度決算案、③平成二三年度事業計画案、④平成二三年度予算案の審議がなされ、一部修正のうえ承認されました。

また、その他の審議事項として、①昨年の総会以来検討されてきた「慶弔に関する規程」について、また、②布教基金の現時点での金額の報告と、去る平成一五年に行われた教祖一二〇年記念集会で出た残余金の布教基金への繰り入れが提案され、審議、



2. 教師信徒研修会

神奈川県布教当初の状況について研修する。

日時…9月3日(土) 13:30～16:00  
会場…県民センターを予定

3. 運営委員会

年4回の開催を予定(4・6・8・12月)

4. 神奈川県布教120年事業企画委員会の開催

来年度平成24年に迎える神奈川県布教120年に向けて、記念事業を企画する

5. ホームページ

活用と展開

6. 連合会だより

『かりん』の発行 年4回(2・4・7・10月)、各820部発行。

7. 社会活動

災害救援活動への対応  
各種収集活動の実践

※今年度よりボトルキヤップの担当教会が神奈川県教会へ変更となります。

8. みんなのつどい

レクリエーションを通して、世代を超えた交流を図る

日時…7月31日(日) 10時～15時  
会場…二宮

9. 女性のつどい

教会の枠を超えた親睦と交流を図る

日時…7月3日(日) 13時30分～16時  
会場…丸子教会

10. 教師会

講師…井上弥生氏(丸子教会信徒)  
「おかげの筒の中で生かされて」  
内容…講話と典楽鑑賞

教会布教の充実活性に向けて研鑽を進める

①教師会の開催(3回開催)  
②教話に関する協議会

③一泊教師会(山梨県を予定)  
④ひいらぎの会(教師家庭婦人の会)

の開催…研修会  
日時…6月3日(金) 13:30～

会場…県民センター  
講師未定

11. 信徒部

①講話と夕食の会  
日時…12月3日(土) 15:00～

会場…神奈川県教会  
講師…安達幸則師(相模原教会)

講題「今さら訊けない信心あれこれ」  
②地域交流会…野毛教会主催のピクニックへの参加などを予定

③山梨県地区の活動

④役員会の開催…3回開催の予定  
首都圏フォーラム活動

フォーラム活動への協力とフォーラム会議への出席(会長・担当副会長)

12. 神奈川県宗教連盟活動

宗教文化講座など、神奈川県宗教連盟活動への参加

13.

じるとは限らない、むしろ聞き手しだい、どう聞かれているかわからないという覚悟が必要だということ。確かに、私自身が言ったことが、全く違う意味になって、別の人に伝わり、それが自分に廻って来た時、「そんな意味で言ったのではないのに！」という思いをすることがある。これは、どんなにも経験のあることではなからうか。何を話すかは、話し手の思うままであるが、その話をどう受け、どう思うかは聞き手の考え一つである、ということをお願いしておけば、聞き手への配慮と、話し方の工夫が大切であることに気づくことができる。その後、「私の好きなみ教え」と題して、参加者の方々に2分半のスピーチをして頂いた。皆さんとてもお上手で、制限時間内で、言いたいことをよくまとめて、語っておられた。講師のお二人から、短い批評を頂くのだが、常に笑みを絶やさず、和やかな雰囲気の中に、2時間たつぷりの講義を終えた。スピーチをして下さった皆さん、お疲れ様でした。

その後は、夕食に移り、テイクアウトのお寿司と神奈川県教会からの差し入れの飲み物で、楽しく歓談しました。今回は、小田原教会から二人の若い信者さんの参加があり、いつそう盛り上がりました。参加者は10教会から講話に26名、夕食まで13名でした。

(報告 大塚東子)

### ☆「教師家庭婦人の会」が

### 『ひいらぎの会』になりました。

この度、教師家庭婦人の会の名称が『ひいらぎの会』となりました。

「ひいらぎ」は一年中緑を絶やすことなく、あまり目立つことのないけれど花を咲かせ実を付ける。そんな、実はしっかりとした存在感のある木…というところから教師家庭婦人はぴったりのと思う、と小西眞代先生(鎌倉教会)がご発案くださいました。

ちなみに花言葉は「先見の明」です。これから木も木の存在感や花言葉に負けない会になっていくように、活動を進めてまいります。

### ☆連合会からのお知らせ

#### 「新連合会長が決まりました」

会長挨拶、事業報告(抜粋)でも触れましたが、去る平成二十二年十月一日、連合会長選挙が実施され、神奈川教会に於きまして開票作業が執り行われました。

開票の結果、福田光一師(神奈川教会)が引き続き連合会長に当選されました。各得票数は事業報告の通りです。

また、副会長には、南清孝師(教師・登戸教会)、奥川美智雄師(教師・平塚教会)そして、高橋正一氏(信徒・生麦教会)がそれぞれ指名され、その任に当たられることとなりました。

### 女性のつどい

日時…7月3日(日) 13時30分～16時  
会場…丸子教会

講師…井上弥生氏(丸子教会信徒)  
「おかげの筒の中で生かされて」  
内容…講話と典楽鑑賞



### みんなのつどい

今年地引網で皆さんと一緒に汗を流したいと思えます。たくさんのご参加をお待ちしています。

日時…  
7月31日(日)  
10時～15時  
会場…二宮  
内容…地引網



### 「御本部参拝」

小田原教会 須藤信子

昨年秋、母と私と幼い甥の三人で団体参拝に参加させて頂きました。初めて参拝の甥は新幹線を楽しみ、御本部の建物に圧倒されたようです。幼い頃、私も家族四人で参拝させて頂いたことを思い出し、懐かしい感慨を覚えました。

本部広前でこの半年間を振り返り、会社への通勤、仕事の充実…忙しい時には愚痴を言いながらも仕事を頂き、日々を無事に過ごさせて頂いている。当たり前と思えることがおかげの中にあり、生かされて生きていると感じました。

奥城でどんぐりを拾う甥の姿に、幼い頃、私と一緒にどんぐりを拾ってくれた今は亡き父を思い出しました。今ここにいたら甥の横で優しく笑っていると思うと、涙が出そうになりました。

まだ、信心を語れるほど深いものはありませんが、私の信心の礎には、確かに父と母の姿があります。今回の御本部参拝では、今まで考えたことのない「ご信心」を少しですが考えさせて頂き、これからの心の向きかたを自分自身に問う、そんな新たな心に気付かせて頂いたように思いました。

金光教神奈川山梨教会連合会

発行 者 福 田 光 一  
〒221-0057 横浜市神奈川区青木町六一二十五  
金光教神奈川教会内